

ながのご縁を  信都・長野市

地域の未来のために一言!

～長野市子ども議会が開催されました～

3月27日、市役所の議場で、4回目となる長野市子ども議会が開催されました。

地域のために行動できるリーダーの育成をめざす「わくわくリーダーズながの」の活動や、市内小・中学校の様々な学習・活動を通して得られた成果や意見、提案等を発表したり、議場での話し合いを通じ地方自治の実際について体験的に学ぶ機会とすることを目的としています。

参加者は18人で、長野市や善光寺の魅力発信、ごみ拾い活動、スポーツ振興などについて、提案や質問をしました。

子どもたちの郷土愛とともに、未来へ向けて長野市を発展させていきたいという強い意気込みが伝わってきました。

今月末から6月定例会が開会します。子どもたちの熱い気持ちに負けず、活発な議会となるよう努めてまいります。

ながの だより 市議会

平成31年
3月定例会
NO.106

■主な内容

- ◆審議された議案等……………2～5
- ◆市政に関する質問の要旨…6～13
- ◆常任・特別委員会のうごき…14～15
- ◆市民と議会の意見交換会…裏表紙



3月27日に開催された「長野市子ども議会」。議場では8人の小・中学生が登壇し、市の課題などについて、提案や質問を行った



5月のホームゲーム
(長野Uスタジアム)

トップチーム：SC相模原戦5/4(土)16時

レディース：ジェフユナイテッド市原・千葉レディース戦5/2(木)16時、日テレ・ベレーザ戦5/19(日)13時



市議会定例会

会期
2月27日
3月25日

平成31年度予算を可決

一般会計予算額は1,505億円

3月市議会定例会が2月27日から3月25日までの二十七日間の会期で開かれ、平成31年度一般会計と各特別会計、各企業会計の予算案、30年度一般会計補正予算案などの議案を審議し、いずれも原案どおり可決しました（4頁5頁参照）。ここでは一般会計予算の概要について紹介します。

一般会計予算の概要

平成31年度一般会計予算は、第五次長野市総合計画がめざす、幸せ実感都市『ながの』の実現に向け、人口減少・少子高齢化の加速、増大する社会保障関係経費への対応、市民の生命財産を守る防災対策、公共施設マネジメントなどの重要で困難な行政課題に対し、^{あかひ}予め備え、対策を図る「YOBOU（予防・呼ぼう）事業」に特に力を置く予算となっています。

平成31年度の一般会計当初予算は一千五百五億円で、対前年度比五億五千万円の増となりました。景気回復に伴う市税や地方消費税交付金の増収を見込みつつ、YOBOU事業に予算を重点配分し、社会保障関係経費や地域要望に対応する土木事業費などをしっかり確保するとともに、

財政調整等基金繰り入れや市債借入れを必要最小限にとどめるなど、財政健全化にも努めています。

YOBOU事業

予算総額 百九十三億五千万円
(対前年度一四・六%増)

テーマ①

予防（YOBOU）

予め備え、重大化する前に対策を行い、または改善し、守る

事業費総額 百四十億七千万円
(対前年度七三・%増)

1 健康の保持・増進（健康寿命延伸）

人生百年時代を迎え、健康寿命を延伸し、いつまでも元気でいられるよう市民の健康を守ります。

①フレイル予防 加齢に伴う身体の予備機能の低下や健康障害を防ぎ、

要介護リスクを低減します。

＜主な事業＞

- フレイル予防
- 後期高齢者保健指導
- シニアディスコイベント・カラオケ大会
- 介護支援事業
- 高齢者就労支援
- 歌と健康セミナー ほか

②要介護（重度化）予防 介護予防を進めるとともに、医療や福祉サービスを包括的に提供します。

＜主な事業＞

- 介護予防サービス事業 ほか
- ③生活習慣病・疾病等予防 検診などにより生活習慣病等を予防し、市民の健康を守ります。

＜主な事業＞

- 予防接種
- 胃がん検診（内視鏡検査の導入） ほか

④スポーツによる生活習慣病・介護予防 スポーツや運動を楽しめる環境を整え、生活習慣病等を予防します。

＜主な事業＞

- NAGANO体力・健康チエックキャラバン ほか
- ⑤衛生管理・環境汚染対策 生活環境の保全や生活衛生の向上に向け



自分の体力を把握し、日頃のスポーツ活動につなげましょう

た監視・指導に取り組みます。

＜主な事業＞

- 動物愛護対策
- 検査機器管理 ほか

2 災害対策・公共施設マネジメント

（六十三億八千万円）

公共施設の複合化・多機能化を進めるとともに、様々な災害が発生している中、安心して生活できるように市民の命と財産を守ります。

①災害発生時対応（危険空家含む）

災害に備え訓練を実施。防災情報の伝達機能を強化します。

＜主な事業＞

● 長野県総合防災訓練 ほか

②道路・河川防災

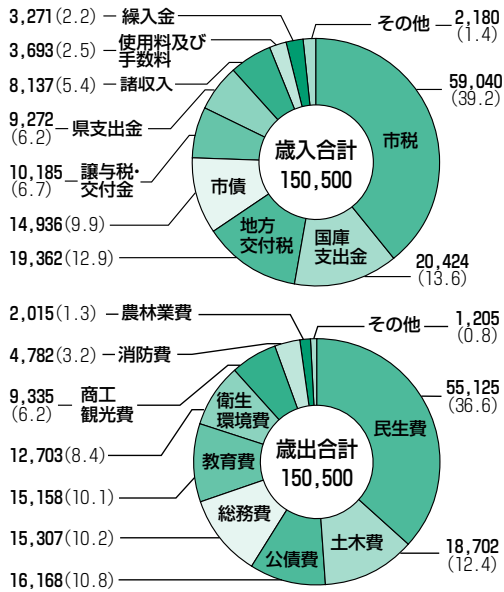
日常生活の基盤である道路や河川等の防災力を高めます。

＜主な事業＞

- 河畔林整備
- 橋りょう安全点検管理 ほか
- ③農地保全・森林保全対策 防災や景観の面から農地や森林を評価し、

平成31年度一般会計当初予算

単位は百万円、()内は%



※項目ごとの端数処理のため、構成比合計が100%にならない場合があります。



長野市ジビエ加工センター竣工式：中条地区 (平成31年3月)

- 保全対策を進めます。
 - 〈主な事業〉
 - ジビエ処理加工施設運営
 - 森林経営管理
 - 農業基盤整備事業補助金
- ほか

- ④ 耐震対策 地震に備え、ブロック塀除去等により安全性向上対策を進め、災害に迅速かつ的確に対応します。
 - 〈主な事業〉
 - もんぜんぶら座耐震改修
 - 大規模盛土造成地マップ作成
 - 東部文化ホール吊天井改修
 - 第 1 中学校給食センター吊天井改修
 - ブロック塀等除却事業補助金
- ほか
- ⑤ 公共交通への転換・渋滞対策 快適で利用しやすい公共交通を構築し、渋滞を緩和します。
 - 〈主な事業〉
 - ながのスマート通勤応援
- ほか
- ⑥ 市有施設改修・マネジメント等 市有施設の更新、クール化、行政事務の効率化を進めます。
 - 〈主な事業〉
 - 小・中学校、子どもプラザエアーコン設置 (平成30年12月補正へ前倒し)
 - 集客施設トイレ洋式化
 - 情報通信施設老朽化対策
 - 保健センターエアーコン更新
 - 七二会支所庁舎整備
 - (仮称) 芋井総合市民センター建設
- ほか

- ③ 児童虐待・貧困対策等 (十七億二千万円)
- 児童虐待を防ぐなど、子どもたちの安全を守るとともに、安心して暮らせる地球環境を守ります。
- ① 児童虐待、貧困対策、事故防止等 子どもたちを虐待や事故から守り、のびのび育つ環境づくりを進めます。
- 〈主な事業〉
- 子育てコンシェルジュ
- 通学路安全管理
- ひとり親家庭相談・交流
- 親子関係スキルアップ (講習会など) ほか
- ② 地球温暖化対策 いつまでも暮らし続けられるよう、環境に負荷をかけない低炭素社会・循環型社会を実現します。
- 〈主な事業〉
- 電力の地産地消モデル事業

- ① 産業創出 立地特性を活かした産業を創出します。
 - 〈主な事業〉
 - 未来のICT人材育成
 - 戦略マネージャーの活用
 - 先端ICT技術者雇用促進
- ほか
- ② 誘客・インバウンド 国内外からの観光客を誘うイベントを開催するとともに、観光客が快適に滞在できる環境をつくりまします。
 - 〈主な事業〉
 - 権堂アーケード長寿命化事業補助金
 - 長野駅案内サイン再整備
 - 中核市サミット二〇一九in長野
 - 姉妹都市提携六〇周年記念
 - 出張長野市観光案内所
 - ボランティア活動推進
 - デンマーク食文化等発信
- ほか
- ③ 観光誘客施設整備 観光誘客施設を整備し、交流人口を増やします。
 - 〈主な事業〉
 - 国民宿舎松代荘改修 (平成31年3月補正へ前倒し)
 - 大座法師池水上テラス整備
 - (仮称) 山の駅飯綱高原整備
- ほか

3月定例会 審議結果一覧

※○=賛成×=反対
※議案名等の「長野市」「～について」等は一部省略して表記しています。

件名	会派別賛否					議決状況	件名	会派別賛否					議決状況		
	新 友 会	共 産 党	公 明 党	改 革 ネ ット	無 所 属 A			無 所 属 B	新 友 会	共 産 党	公 明 党	改 革 ネ ット		無 所 属 A	無 所 属 B
平成31年度一般会計予算	○	×	○	○	○	×	可決	平成31年度今井財産区特別会計予算	○	○	○	○	○	○	可決
平成31年度国民健康保険特別会計予算	○	×	○	○	○	×	可決	平成31年度信級財産区特別会計予算	○	○	○	○	○	○	可決
平成31年度住宅新築資金等貸付事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	可決	平成31年度日原財産区特別会計予算	○	○	○	○	○	○	可決
平成31年度駐車場事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	可決	平成30年度一般会計補正予算	○	×	○	○	○	×	可決
平成31年度飯綱高原スキー場事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	可決	平成30年度国民健康保険特別会計補正予算	○	○	○	○	○	○	可決
平成31年度母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	可決	平成30年度駐車場事業特別会計補正予算	○	○	○	○	○	○	可決
平成31年度介護保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	可決	平成30年度介護保険特別会計補正予算	○	×	○	○	○	○	可決
平成31年度授産施設特別会計予算	○	○	○	○	○	○	可決	平成30年度後期高齢者医療特別会計補正予算	○	○	○	○	○	○	可決
平成31年度鬼無里大岡観光施設事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	可決	市議会議員及び市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	可決
平成31年度後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	可決	執行機関の附属機関の設置等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	可決
平成31年度病院事業債管理特別会計予算	○	○	○	○	○	○	可決	職員の勤務時間及び休暇等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	可決
平成31年度公共料金等集合支払特別会計予算	○	○	○	○	○	○	可決	職員の自己啓発等休業に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	可決
平成31年度産業団地事業会計予算	○	○	○	○	○	○	可決	職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	可決
平成31年度水道事業会計予算	○	×	○	○	○	○	可決	職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	可決
平成31年度下水道事業会計予算	○	×	○	○	○	○	可決	森林づくり基金条例	○	○	○	○	○	○	可決
平成31年度戸隠観光施設事業会計予算	○	○	○	○	○	○	可決	手数料条例の一部を改正する条例	○	×	○	○	×	○	可決
平成31年度松代財産区特別会計予算	○	○	○	○	○	○	可決	放課後児童健全育成事業の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	可決
平成31年度豊米財産区特別会計予算	○	○	○	○	○	○	可決	保育所の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	○	×	○	○	○	×	可決
平成31年度西寺尾本郷財産区特別会計予算	○	○	○	○	○	○	可決								

市長提出議案等(72件)
議案(58件)

市長提出議案等
議案

←5頁に続く



伝統芸能の次世代への継承を図ります

2 文化スポーツ

(五億九千万円)

文化・スポーツを活用して、にぎわいあるまちづくりを進めます。

①文化芸術プログラム 文化芸術を軸として観光客を増やします。

〈主な事業〉

- デンマークフェア
- 伝統芸能こどもフェスティバル
- 長野市芸術館運営
- 街角に芸術と音楽があるまちづくり ほか

②スポーツイベント スポーツを軸として観光客を増やします。

〈主な事業〉

- 東京二〇二〇大会合宿受け入れ
- スケートイヤード NAGANO 実行委員会負担金
- 長野市スポーツ大使の活用 ほか

3 カムバック to ながの

(十八億三千万円)

人口減少が進む中、子どもたちの郷土愛を育むとともに、市外からの移住・定住者を増やします。

①移住・定住促進、郷土愛醸成 就業場所や滞在場所を確保するとともに、受け入れ態勢を整え、移住者を増やします。

〈主な事業〉

- 移住支援金
- Uターン促進キャンペーン
- ふるさとワーキングホリデー
- 移住促進住宅開設
- ふるさと応援寄附 ほか

②就業支援対策 移住・定住につながるよう、起業等を支援します。

〈主な事業〉

- 「未来ビュー長野」への出展
- 「ジヨブキッズしんしゅう」への支援
- 親元就農者支援 ほか

③結婚・子育て支援 結婚の希望をかなえ、子どもを産み育てやすい環境をつくり、転入者を増やします。

〈主な事業〉

- 産婦健康診査
- 連携中核都市圏結婚支援
- 放課後子ども総合プラン推進 ほか

件名	会派別賛否					議決の状況	件名	会派別賛否					議決の状況			
	新友会	共産党	公明党	改革ネット	無所属A			無所属B	新友会	共産党	公明党	改革ネット		無所属A	無所属B	
議案(58件) 市長提出議案等(72件)	勤労者女性会館しなのき設置及び管理に関する条例等の一部を改正する条例	○	×	○	○	×	可決	市長提出議案等 報告	専決処分の報告 (道路管理上の事故による損害賠償額)	報告月日 2月27日						
	松代文化ホールの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	○	×	○	○	○	×		可決				専決処分の報告 (道路管理上の事故による損害賠償額)			
	災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例	○	×	○	○	○	×		可決				専決処分の報告 (物損事故による損害賠償額)			
	国民健康保険条例の一部を改正する条例	○	×	○	○	○	×		可決				専決処分の報告 (交通事故による損害賠償額)			
	温湯温泉利用施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	○	×	○	○	○	×		可決				専決処分の報告 (交通事故による損害賠償額)			
	戸隠牧場の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	○	×	○	○	○	×		可決				専決処分の報告 (交通事故による損害賠償額)			
	道路法に基づく自動車駐車場に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○		可決				専決処分の報告 (交通事故による損害賠償額)			
	七瀬移住促進住宅の設置及び管理に関する条例	○	×	○	○	○	○		可決				専決処分の報告 (道路管理上の事故による損害賠償額)			
	自転車駐車場の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○		可決				専決処分の報告 (道路管理上の事故による損害賠償額)			
	もんぜんぶら座の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	○	×	○	○	○	○		可決				専決処分の報告 (道路管理上の事故による損害賠償額)			
	市営運動場条例の一部を改正する条例	○	×	○	○	○	×	可決	専決処分の報告 (道路管理上の事故による損害賠償額)							
	指定管理者が管理する市営運動場条例の一部を改正する条例	○	×	○	○	○	×	可決	市議会会議規則の一部を改正する規則(案)	○	○	○	○	○	○	可決
	水道の布設工事監督者及び水道技術管理者の資格等を定める条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	可決	議員辞職	○	○	○	○	○	○	許可
	地方独立行政法人長野市民病院第2期中期計画の認可	○	○	○	○	○	○	可決	議員辞職	○	○	○	○	○	○	許可
	長野市及び小布施町における連携中枢都市圏形成に係る連携協約の一部を変更する連携協約の締結	○	○	○	○	○	○	可決	千曲衛生施設組合議会議員選挙	○	○	○	○	○	○	当選
	長野市及び小川村における連携中枢都市圏形成に係る連携協約の一部を変更する連携協約の締結	○	○	○	○	○	○	可決	議席の一部変更	○	○	○	○	○	○	可決
	包括外部監査契約の締結	○	○	○	○	○	○	可決	総務委員会閉会中継続調査申出	○	○	○	○	○	○	可決
	汚泥焼却炉施設等の建設及び維持管理に関する事務委託の規約の一部を変更する規約の締結	○	○	○	○	○	○	可決	政府統計における不適切な取扱いに対し厳正な対応を求める意見書(案)	○	○	○	○	○	○	可決
	財産の取得 (第一学校給食センター厨房機器等)	○	○	○	○	○	○	可決	国民健康保険の国庫負担拡大と子どもに係る均等割保険料の軽減措置を求める意見書(案)	○	○	○	○	○	○	可決
	市道路線の認定及び変更	○	○	○	○	○	○	可決	修正案(1件) 平成31年度一般会計予算修正案	×	○	×	×	○	○	否決
特定事業契約の変更 (長野市温湯地区温泉利用施設整備・運営PFI事業)	○	×	○	○	○	○	可決	(第1号)沖繩県民の民意を尊重し名護市辺野古における米軍新基地建設の中止を求める請願	-	-	-	-	-	-	継続審査	
西寺尾本郷財産区管理委員の選任	○	○	○	○	○	○	同意	(第2号)長野市市税条例の一部を改正する条例に関する請願	○	○	×	○	○	○	採択	
諮問 (1件) 人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めること	○	○	○	○	○	○	同意	(第3号)国民健康保険の国庫負担拡大と子どもに係る均等割保険料の軽減措置を国に求める意見書採択についての請願	○	○	○	○	○	○	採択	
報告(13件)	専決処分の報告 (旧文武学校弓術所外保存修理工事変更請負契約の締結)						報告月日 2月27日	(第4号)長野市国民健康保険料引き上げの中止と子どもの均等割の長野市による独自軽減策の実現を求める請願	×	○	×	×	○	○	不採択	
	専決処分の報告 (施設管理上の事故による損害賠償額)							(第5号)「最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書」の採択を求める請願	×	○	×	○	○	○	不採択	
	専決処分の報告 (交通事故による損害賠償額)							陳情(2件)	全国知事会の「米軍基地負担に関する提言」の主旨に基づいて、地方自治の根幹を脅かす日米地位協定の見直しを国に求める意見書を提出することを求める陳情書						報告月日 2月27日	
							奥山等のスギ・ヒノキ放置人工林を森林環境譲与税(仮称)で順次計画的に皆伐を進め、天然林に戻すことを求める陳情書									

会派別所属議員名

会派名等	議員数	所属議員名																							
新友会	17	小林 義直	岡田 莊史	三井 経光	高野 正晴	小林 治晴	寺沢さゆり	小泉 栄正	宮崎 治夫	市川 和彦	中野 清史	西沢 利一	松田 光平	若林 祥	山本 晴信	北澤 哲也	手塚 秀樹	つげ 圭二	改革ネット	5	松木 茂盛	塩入 学	布目裕喜雄	鈴木 洋一	鎌倉 希旭
共産党	6	野々村博美	阿部 孝二	佐藤久美子	黒沢 清一	滝沢 真一	竹内 茂	無所属A	1	小泉 一真															
公明党	5	近藤 満里	小林 秀子	田中 清隆	松井 英雄	勝山 秀夫	無所属B	1	西村 裕子																

質問の要旨

3月定例会本会議では二十五人の議員が質問に立ち、市当局と活発な論議を展開しました。その中から主な質問の要旨を紹介します。

なお、この文章は、基本的に質問議員自ら作成しており、行数は発言時間に比例しています。



代表質問

新友会 小泉 栄正

問 本市の重要で困難な行政課題に対し、あらかじめ備え対策を行うYOBOU事業への重点配分の状況など、新年度予算の特徴について、また、厳しい財政状況を踏まえ、健全財政を堅持していくためにいかにして財政規律を確保していくのか伺う



昨年度に実施した道路補修(舗装工事)の様子

財政部長 基金繰り入れや市債借入れを必要最小限度にとどめ、事業を見直し財源確保を図り財政健全化に努めた。重要で困難な課題にあらじめ備え対策を図るYOBOU事業、人を呼び込むYOBOU事業に重点配分のほか、社会保障関係費は確保しつつ、道路河川の維持補修費等は予算を確保し地域要望に応える。

問 人口減少・少子高齢化が進む中、持続可能なまちを構築することがわれわれの使命である。第五次総合計画前期基本計画の進捗と、時代が大きく変化する中で計画の進める方向性に問題はないか。市政に対する意気込みを伺う

市長 時代が大きく変化する中、市民意識の変化を的確に捉えるため、総合計画指標に係るアンケート調査を毎年実施し、次年度予算編成に反映している。社会環境の変化に対しても中長期的な視野で対策を講じ、市民の幸福を実現していくため、全力で市政のかじ取りをしていく。

問 地域間交流事業は本年度終了するが、合併で広域化した長野市の一体化を図るとともに地域資源の活用として効果的な事業である。ぜひこ

の事業の再開を強く望むが考えは

地域・市民生活部長 交流や地域理解のきっかけづくりの役割を果たし、一定の成果も得られたが、一部の住民自治協議会では負担感も増している。平成30年度をもって事業を終了するが、継続してほしいとの意見も複数あるので、これまでの制度を検証し有効な支援策も含め検討する。

問 フレイル予防は生活習慣病の発症・重症化予防とともに、重要な取り組み。今後どのようにフレイル予防の取り組みを推進していくか

市長 市民がフレイルについて理解し必要な行動に移せるように、長野市版フレイルチェック&ガイドを作成し、気づきと実践につなげていく。
※フレイル予防：健康な状態と介護が必要な状態の中間的な段階である「フレイル(虚弱状態)」に陥らないようにすることや進行を防ぐこと。フレイルは、運動や社会参加等に取り組むことで、健康な状態に戻るることができる。

共産党 阿部 孝一

問 沖縄知事選挙で玉城デニー氏は米軍基地辺野古建設賛成の自民・公明などの候補に八万票の差で「新基

地は作らせない」意志を示した。米軍基地建設を問う県民投票が行われ、反対が四十三万四千二百七十三票七一・七四％で民意を示した。安倍内閣は移設を中止すべきでは

市長 国の防衛策として判断する問題で、市長が申し上げることがらではない。

問 日本共産党は「高すぎる国民健康保険料(税)を下げ、住民と医療保険制度を守ります」を発表し、一兆円の国庫負担増で協会けんぽ並みを提案した。平成30年度国保料の均等割と平等割を廃止した保険料は、給与収入年四百万円・四人家族の場合三十七万二千五百五十円から二十四万九千三百十円になる。国に一兆円規模の国庫負担増を問うが、市の見解は

保健福祉部長 市の財源確保が大きな課題となる中、国の三千四百億円の追加支援の継続と拡充を求める。

問 保証人を探すのに困難な時代であることから、市営住宅の保証人の廃止を

建設部長 連帯保証人の要否は県や他市を含めて総合的に検討し、入居

者が安心して住み続けられるよう検討する。

問 随意契約は百三十万円未満の工事で平成29年度は千九百二十九件、入札登録業者の最低ランクへの発注が七百三十件三八%、地区内発注が五百六十四件二九・二%でゼロの地域もあった。平均工事額は五十万円前後なのに、地元の業者に発注できないのか

建設部長 業者の選定は等級以外に地域性や専門性が必要。また、災害や危険箇所の場合があり、全ての登録業者への発注は困難。

問 南長野運動公園に屋外のバスケットボール場増設を

文化スポーツ振興部長 バスケットボール場常設の要望があり、また多くの利用ニーズがあり、利用者間の



南長野運動公園の屋外バスケットボールコート

トラブルの懸念もあるので、新たにゴール一基を増設する。

改革ネット 塩入 学

問 平成における市政の検証と新しい時代への思いと目標は

市長 市民一丸で成功した冬季五輪の感動を未来につなぎながら、都市基盤整備や人・地域づくり等、ハード・ソフト両面で次世代の基を築いた。将来に負担を先送りしない、市民が幸せを実感できる都市をめざし、先頭に立って進める。

問 市南部の交通渋滞は合併五十年後も一体感に課題。認識と対応策は

市長 切実な要望があり喫緊の課題。長野都市圏の将来を示す都市交通計画が策定される中で、丹波島橋周辺の機能強化と新橋の検討等、関係機関と具現化に向けた検証と交通量の抑制に取り組んでいく。

問 少人数の小・中学校統廃合の方針を提示し、児童の気持ちに立ち、課題解決に向き合う取り組みが必要

教育長 未就学児、小・中学生の保護者と対話、議論を深め一定の方向を導く。地区の実情は様々で合意形

成には時間が必要。柔軟に対応する。

問 市立学校のエアコン整備状況は

教育次長 今夏と来夏で、約九割の普通教室への整備が完了する。

問 外国人労働者の受け入れには生活者の視点で労働環境、待遇等の多くの具体的課題への取り組みが必要

市長 地域住民との多文化共生をめざし、県や関係諸団体をはじめ、受け入れ企業と連携して取り組む。

問 篠ノ井中央公園を年間通じて経済効果を生む花公園へ再整備しては

都市整備部長 緑育の拠点としての地の利を生かし、市民と協働して花公園と呼ばれるようにしていきたい。



篠ノ井中央公園

問 子育て先進都市をめざすための総合的な政策確立が重要だが

市長 現在二〇二〇年度第二期子ども・子育て事業計画を策定している。課題対応を含め、今秋をめどに素案をまとめたい。

問 市内産木材の活用と地主の経済効果につながる活性化策の考えは

農林部長 公共施設等の木造化や木製品の利用について新事業を検討。

公明党 田中 清隆

問 新年度予算は、全世代型社会保障に込め得るものであるか

市長 社会保障関係経費の扶助費は、前年度予算に比べ二十一億六千万円増の三百三十億三千万円を確保。主な新規拡大事業は、幼少期には、未満児へのおたふく風邪ワクチン接種、放課後子ども総合プラン支援員や保育士の処遇改善。結婚・子育てには、連携中枢都市圏結婚支援・子育てコンシェルジュの設置。成人には、胃がん検診内視鏡検査や風疹予防接種。老年期には、フレイル予防や高齢者就労支援等、様々な施策を盛り込み、既存の施策を含め、全世代に対応。



平成30年10月に実施した長野県総合防災訓練
(今年度は長野市で開催)

問 防災意識社会へと転換していくための予算は

危機管理防災監 二十年ぶりとなる

長野県総合防災訓練を実施するための経費のほか、長野地域連携中枢都市圏における合同研修会の経費などを計上。来年度には、新たな洪水ハザードマップが完成するので、配布に併せ、災害への備えや避難方法などを改めて説明。地区防災計画についても、地域の実情と防災への取り組み状況に応じた支援を実施する。

問 高度な医療を必要とする病気があっても、在宅生活を支える基盤があるか、予算は反映されているか

保健福祉部長 在宅医療を担う訪問

看護職員を確保するとともに、高度かつ専門的な知識を必要とする特定行為に対応できる看護師を育成するための研修機会の確保に努めていく。看護実習受け入れ先の病院等における指導者を確保するため、本市が主体となり、平成32年度に実習指導者養成講座の開催を計画。新年度予算案に準備のための経費を計上した。

問 マイナポータルやマイキープラットフォームの今後の活用は

総務部長 介護ワンストップサービス

に関する考え方が国から正式に示されたので、マイナポータルのサービスに追加できる準備を行っている。全国の自治体で、マイキープラットフォームを活用した実証事業が行われているので、その実施状況を把握し、今後、国からの情報を収集しながらマイキープラットフォームを活用したサービス導入を検討する。

※マイナポータル：国が運営するオンラインサービス。国や市町村などの間でやりとりされる自分の情報や、やりとりの履歴を確認することができるほか、児童手当の申請や妊娠の届出等、子育てに関する申請をオンラインで行うことができる（今後随時申請対象の拡大が検討されているサービスの利用にはマイナンバーカードが必要）。

※マイキープラットフォーム：国が構築したネットワーク。マイナンバーカ

ードのマイキー部分を活用することで、マイナンバーカードを図書館カードとして用いたり、クレジットカードなどのポイントやマイレージをまとめて、商店街での買い物やオンラインでの地域の産物購入に利用したりすることができる。

新友会 北澤 哲也

問 低所得の方や生活困窮者などの地域生活を支える面から、住宅と福祉行政が丸ごと住まいの支援をしていく必要があると考えるが対策は

建設部長 居住性の向上や長寿命化

の改善を進め、入居基準や募集方法の見直しなどにより、適正な市営住宅の供給を図っていく。

保健福祉部長 住まいの支援が必要な方に情報を的確に届けるよう、ま



ふれあい福祉センター2階に設置されている「まいざば長野市」

いざば長野市の周知、PRに努める。

問 小学校での水泳授業のあり方を検討していく必要があるのでは。今後の水泳学習について、どのように考え、どのように進めていくのか

教育次長 水泳学習については、見直しを図る時期を迎えているものと

考えている。水泳学習の方向性を探っており、プール施設の更新時等を迎える学校を中心に、状況に応じて学習環境を順次整えていきたい。

無所属 西村 裕子

問 実質単年度収支の今後の予測は。三年以上マイナスが続く財政は、うまいやりくりとは言えないのでは

財政部長 財政調整基金を使ってな

んとかやりくりしている現状。ここ数年は基金を取り崩さなければ実質収支の時点でマイナスになる可能性があり、やりくり以前の問題。今後の予測を正確に見積もることは困難。

問 オリンピック施設の使用期限を設定し、持続可能な公共施設運営にシフトする決断をすべきでは

市長 おおむね二十年後に利用者数や経済効果を見極めて判断する。

改革ネット 鈴木 洋一

問 ながのスマート通勤応援月間の一環で、パークアンドライドを試験的に実施との報道があった。実施にあたり、市南部で数か所の臨時駐車場を設けた試験としたらどうか。同時に、個々の従業員に対し、臨時駐車場の場所等、公共交通機関に求めるニーズを聴取すべきと考えるか

都市整備部長 丹波島橋以南の大型店舗の駐車場等を利用したバスライド、バス停付近の店舗駐輪場を使用したサイクルアンドライドを実施したい。また、企業に対して、従業員の通勤実態等を把握する中で訪問先企業を選定し、アンケート調査が可



渋滞する丹波島橋付近

能かどうか相談し、従業員のニーズの把握に努めていく。

※ながのスマート通勤応援事業：自動車から公共交通・自転車へと通勤方法の転換を図る「エコ通勤」と、時差出勤などのピークシフト対応を併せて進めることで、市民がストレスなく通勤できるよう支援する事業。
※パークアンドライド：自宅から自動車で駅やバス停付近の駐車場まで行き、そこから公共交通に乗り換えて目的地へ向かうこと。

問 子育て支援・負担軽減、女性の就業支援策の大きな柱として、兄弟姉妹が同一の保育施設を利用できるような、保育施設等利用調整基準の見直しを検討すべきと考えるか

子ども未来部長 保育施設等利用調整基準のあり方は、子育て世帯の負担軽減、保護者の働き方の多様化、幼児保育の無償化等、様々な状況を勘案し、本市の実情、課題等を踏まえ、見直し検討していきたい。

共産党 滝沢 真一

問 幼保無償化でも給食費は対象とならない。食事は子どもの発達、発育に欠かせない。給食は保育の一環として公費で負担するべきでは

子ども未来部長 保育の一環として重要と考える。ただ、国の基準とし

て方針が示されている。その基準に沿って考える。

問 給食の公費負担は国の基準だからやらないのではなく、若い人たちが長野市で子育てをしたくなるような市政を求める。市長の考えを伺う

市長 非常に大事なこと。市独自の補助については財政的な影響額、周辺市町村とも連携しながら調査研究したい。

新友会 松田 光平

問 サウンディング型市場調査で、具体的な提案が少ないのは、公民の連携不足、信頼関係がないことも要因の一つ。企業癒着を警戒しすぎず、日頃からの信頼関係の構築を望む。また、篠ノ井駅西口へ南部図書館移転計画を行うなら、市民要望や機能・複合化検討のために建設検討委員会やワークショップの開催を望む

総務部長 今年開始した新たな調査手法には不慣れな点もあった。今後民間事業者と対話を継続する必要があり、信頼関係構築は不可欠。公共事業等、情報を適時適切に公開し、公民双方がウインウインとなるよう、信頼関係の構築を図りたい。



利活用について検討が進められている篠ノ井駅西口

教育次長 今回の市場調査の目的は、事業の構想段階で民間が有するアイデア等、様々な可能性を検討するために行った。人々の交流、憩いの場など様々な機能を有し、街のにぎわいを創出できる役割を期待する。指摘のように広く市民意見を伺い関係部局と十分連携しながら検討したい。

新友会 若林 祥

問 保護者対応の困難化を背景に、学校と保護者との適切な関係調整等を行うスクールロイヤー制度導入の動きが高まっているが、本市の対応について伺う

教育次長 学校だけでは解決できないケースが増えており、問題解決の大きな助けとなることが期待される。既に、十府県と四政令都市で導入されており、国の研究成果に期待し、

導入に向けた体制整備を研究する。

※スクールロイヤー制度：弁護士が、学校現場で発生する様々な問題に対し、法的側面から助言を行う制度。現在、文部科学省で調査研究を行っている。

問 ICT産業など小規模事業者の誘致も必要だが、人口動態を考慮し雇用人数の多い製造業の誘致と既存企業の市外への流出抑制が必要では

商工観光部長 企業の立地動向を探るべく、市内外四千社を対象にアンケート調査を実施。結果の分析に合わせて市内数か所を候補に新たな産業団地の調査を行っており、調査結果、社会経済動向を見極め判断する。

無所属 小泉 一真

問 オリピック・ミュージアムは条例に位置付けるべきではないか



エムウェーブに設置されている長野オリンピックミュージアム

商工観光部長 設置条例の制定も含めて、施設のあり方を検討していく。

問 国は、入札・契約の過程・内容について審査及び意見具申等を行う入札監視委員会等の第三者機関の設置を求めている。中核市の三分二が既に設置しており、本市も、設置を真剣に検討すべきではないか

市長 それぞれの既存の組織で対応が可能であると判断していることから、本市では入札監視委員会等の設置をすることは考えていない。

公明党 小林 秀子

問 親の権利が優先され、子どもの命や権利が、ないがしろにされている。子どもの権利条例を制定すべき

市長 子どもの人権に関する研修や広報を充実させ、虐待などで苦しむ子どもを出すことのないよう努める。

問 最後をどのように迎えたいか高齢者の意思を尊重する仕組み導入は

保健福祉部長 自分が望む医療やケアを大切な人と共有するACPの普及に向け、医療・介護関係者等に研究会を開催し、普及啓発を図りたい。

※ A.C.P.: Advance Care Planning

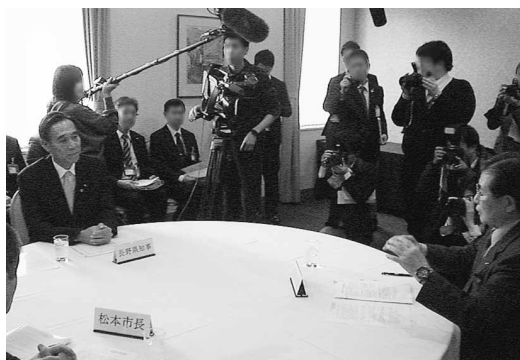
(アドバンス・ケア・プランニング)の略。自分が望む人生の最終段階における医療・ケアについて、自らが前もって考え、家族等のほか、医療従事者と介護従事者のケアチーム等と繰り返し話し合い、自分の思いを共有する取り組み。

新友会 つげ 圭一

問 新しい高齢者の定義として75歳を高齢者とする提言がなされた。65歳からの十年間を人生の全盛期とするには安定的な収入があること、その収入を得るために就労すること、仕事を通じて社会的なつながりを維持、継続し孤独に陥らないことが大切。長野市の健康寿命延伸施策の真ん中に、高齢者の雇用につながる教育訓練制度の充実を求める

保健福祉部長 フレイル予防の一つとして社会とのつながりを失わないよう社会参加活動、就労支援のための事業を実施していく。高齢者のリカレント教育については、国の制度拡充等の動向を注視し、給付制度を含め自治体として補完できる取り組み等、調査研究していく。

商工観光部長 長野市職業相談室では、国家資格であるキャリアコンサルタントの資格を持つ職業相談員三名を配置する。職業選択や職業訓練



松本市との共同提言「75歳以上を『高齢者』と呼びましょう」へ県に賛同を求めた(平成30年11月)

に関する助言、指導など、相談者に寄り添った対応を行っている。

改革ネット 鎌倉 希旭

問 住自協の役員の担い手不足解消と人材発掘の取り組みと成果は

地域・市民生活部長 地域きらめき隊が運営委員会の一員となり人材発掘を行っている。直接面談で意見を伺い、調査研究を進める。

問 本市におけるキャッシュレス決済の導入促進の取り組みと交通系ICカードの活用は

商工観光部長 国のルール、整備の動向を見ながら、観光施設や観光地などの店舗への普及啓発に努めたい。

都市整備部長 二〇二四年頃までには、県内共通ICカードの導入動向を注視しながら、スマートフォンなどを利用した次世代キャッシュレス決済方式についても研究、検討する。

問 伝統芸能継承事業補助金要綱の見直しと同事業の拡大は

文化スポーツ振興部長 神輿は芸事にあたらなため補助金の対象とはしていないが、市民のコミュニティ活動にあたる。支所発地域力向上支援金や一般コミュニティ助成金事業を活用してもらおう。

公明党 **近藤 満里**

問 中山間地域の高校生への交通費助成について、子育て支援の観点からも問題解決に向けて取り組むべき

こども未来部長 通学交通費の助成拡大については、地域・市民生活部等関係部局と連携を図っていく。

問 東京二〇二〇に向け取り組みは

商工観光部長 石家荘市やシンガポールでのプロモーションなど知名度を活かし、積極的に展開する。本市を滞在拠点とし、金沢への周遊観光などのプランを提案していきたい。

共産党 **竹内 茂**

問 中心市街地では空洞化で宅地の駐車場が進み、街の活力が失われ廃墟となりつつある。配布資料で、中心市街地の駐車場化を示した。街の発展をどう感じるか

市長 衝撃な図を見た。市内に駐車場が広まっていることを改めて感じる。対応を考えていきたい。

問 今年は選挙が続く年でもあり、投票率向上のために長野駅自由通路に期日前投票所の開設を求める

選挙管理委員長 現時点では自由通路を含め、駅舎内の投票所開設は考



期日前投票所は本庁・支所のほか権堂イーストプラザにも開設

えていない。駅舎内に市の関連施設が計画される場合は、検討の大きな柱となる。

新友会 **西沢 利一**

問 農産物を直売所等へ出荷する仕組みを再構築し、農業と福祉を合わせた農業振興について伺う

農林部長 出荷者のすそ野を広げることが求められていることから、直売システムの再構築は必要で、口座の開設や情報提供を行っていく。

問 地域いきいき運営交付金は、人口減少を考慮して面積割りなども研究すべきと考えるが

地域・民生生活部長 人口減少を考慮した算定方法は、他の補助金も含めた調査研究が必要で、面積割りも含めて多方面から研究する。

問 昨年の人口減少の要因について市長の率直な感想と、今後に対する考え方を伺う

市長 昨年の社会動態がマイナス六百四十人となったことは、率直に残念だ。要因は、東京圏の旺盛な雇用状況がある。今後は、市内企業と若者とのマッチング、長野駅東口への移



一部を移住促進住宅として開設する長野市七瀬従前居住者用住宅

住促進住宅の開設等により、地域の魅力を多くの若者に伝えていく。

新友会 **手塚 秀樹**

問 長野駅周辺の都市政策で、駅前から末広町交差点区間のトランジットモール化、駅周辺の積極的な再開発、従前居住者用住宅の次の用途は

都市整備部長 この区間は公共交通を主体とし、併せて快適な歩行者空間を創出していくことが有効であり、地元商店街等と合意形成を図りたい。再開発は市街地総合再生基本計画を策定し、市街地再開発事業等の手法で、魅力と活力ある中心市街地再生に取り組む。当住宅は提案の大学の学生寮等、多様な利用を協議する。

※トランジットモール：中心市街地において、バスやタクシーなどの公共交通と歩行者の通行を優先する道路のこと。

問 松代地区の水路網の保存は

教育次長 泉水と泉水路の水路網は、歴史のまち松代の大事な要素。所有する方々や地元河川愛護会等とできる限り連携、協力し、維持に努める。

※泉水と泉水路：江戸時代から続く松代城下町の特徴的な水系システムの一つで、各戸の庭の池（泉水）と池とを結ぶ水路形態。池は鑑賞用以外にも、食器の洗浄や洗面など日々の暮らしに密着した生活用水だった。



松代地区の水路（山寺常山邸）

問 ぐるりん号の路線を使った自動運転バス導入は

都市整備部長 導入しやすい要素を

備えた路線と推察している。

改革ネット 布目裕喜雄

問 児童福祉法に基づく母子生活支援施設・美和荘は、母子の生活と自立を支援し、DV被害者の駆け込み寺としても重要な役割を担っている。耐震基準を満たさず老朽化している同施設の抜本的な改築・改修を求め

るがいかがか

こども未来部長 経済的に困窮する母子世帯の支援のほか、DV被害者の緊急避難施設としての利用もあり、役割は重要。築四十年による老朽化に加え、浴室の共同使用や和式トイレなど生活環境の面で課題があり、抜本的な改築・改修も含め、県とも連携、協議し、検討する。

問 県社会福祉協議会の長野県あんしん創造ネットの新しい入居保証事業で、連帯保証人がなくても県営住宅の入居が可能になった。この制度を活用し、連帯保証人が確保できない生活困窮者の皆さんの市営住宅への入居を積極的に斡旋すべき

建設部長 市営住宅では現在、認めていないが、県営住宅の実施状況や課題を整理した上で、できるだけ早

期に実施に向けた検討を行う。

公明党 松井 英雄

問 消防通報の誤報が多く、自動火災報知設備の設置日等をデータ化し、適切な指導をすべき

消防局長 点検・報告がなされていない防火対象物の管理者には、立入検査等の機会を捉え指導する。

問 長野市出身の故郷を背負うプロスポーツ選手を、もっと市も応援すべき

文化スポーツ振興部長 AC長野パルセイロレディースの中村恵実選手等、後援会と呼応し、応援していく。



AC長野パルセイロレディースのサポーター（長野Uスタジアム）

共産党 野々村博美

問 岐阜市のコミュニティバスはルートもダイヤも運賃も地域住民が決め、高齢化率によって市が六〇〜八〇%の補助金を出し運営している。長野市も改善できるのではないか

都市整備部長 中山間地も多く現実的には難しい。できるだけ地域の方に参加してもらい、長野らしい公共交通を確保、維持したい。

問 災害用公衆電話の配線が小・中学校中心にされているが、電話機が学校にはない。対応策を検討すべき

危機監理防災監 災害時に速やかに通信手段を確保するため、施設内で電話機を管理することが確実な方法であり、準備・配置を進めたい。

公明党 勝山 秀夫

問 昨年末行われた消防団のあり方を研究するアンケート結果を参考に、消防団活動を見直し、団員と家族の負担を軽減すべき

消防局長 消防団本部とアンケートを詳細に検証する。さらに団員と家族の負担軽減につながるよう、方向

性と活性化について支援していく。

問 近年、救急出動が増加し今後も増加が見込まれる。救急安心センター「#7119」の導入を検討しては

消防局長 救急安心センターは大変効果的。県単位の実施に向け、関係機関に対して要望していきたい。

※救急安心センター「#7119」：短縮ダイヤル「#7119」で、医師や看護師等の相談員が、急な病気やけがの時に、すぐに救急車を呼ぶべきか、すぐに医療機関を受診するべきか等の相談に応じ、助言を行うもの。

共産党 黒沢 清一

問 中山間地域の通所介護サービスで送迎費が重荷。増額を国へ求めるべきでは

保健福祉部長 送迎費用増額が必要と考える。国への要望を検討する。



通所介護サービスの様子

問 給食費の保護者負担軽減のため、三人目の子どもはまず無料にすべき

教育次長 財源等慎重に研究する必要がある。

問 学校における働き方改革推進の基本方針に現場の声をどう反映する

教育次長 学校訪問で、学校の勤務状況の原因を分析し、学校の働き方改革が進むよう支援する。

新友会 山本 晴信

問 総合戦略を推進する上で施策の優先順位付けや人材の配置は

企画政策部長 現在は、それぞれの施策を並列に扱っており、優先順位付けという視点が不足しているため、次期計画策定の際に検討する。また、外部専門人材を戦略マネージャーとして採用するとともに、庁内プロジェクトチームに適材を配置する。

問 市職員の働き方改革を踏まえた今後の業務推進方針は

総務部長 業務の平準化や業務プロセスの見直しなどを実施する。

問 市職員の育成及び資質向上対策

は不可欠。職員自主研修では、夜間研修で政策研究を行っているが、現時点での評価と今後への期待は

総務部長 職員が勤務時間外に自主的に集まり、自ら課題を見つけ、解決策を考える姿勢は素晴らしい。多くの職員が参加することに期待する。



市職員を対象とした夜間講座

新友会 中野 清史

問 本市のSDGsの具体的取り組み及び取り組みの宣言について

企画政策部長 本市でのSDGsの具体的な取り組み方針など、今後検討していく。また、宣言についても、実施する方向で考えている。

問 なぜ人口増推進課の政策が成果につながらなかったのか

市長 危機感を共有し、オール長野で取り組みたい。

企画政策部長 外国人を含めた雇用の拡大が重要なポイントと考える。

問 登校支援サポーターの必要性、育成、増員について

教育次長 容易には登校につながらない現状だが、不登校児童・生徒が増加している現状から増員したいところである。また、地域での支援体制づくりも大切だ、と考えている。

問 訪問型家庭教育支援員の養成は

教育次長 不登校児童・生徒への対応は学校・家庭等の総合的な支援が必要。訪問型家庭教育支援員の導入についても研究していきたい。

市議会本会議は、市ホームページの「長野市議会」の議会中継でご覧いただけます。常任委員会は、録画でご覧いただけます。
また、本会議及び各委員会の詳細については、ホームページの会議録検索でご覧いただけます。
(注) 3月定例会の本会議及び各委員会の会議録検索へのアップは、5月下旬以降順次行う予定です。

常任委員会のうごき

福祉環境委員会

- 児童虐待防止対策については、子どもに関する業務を一元的に所管することも未来部が主導し、教育委員会との連携をより強化することをはじめ、窓口での相談の際にはできるだけ複数の職員で対応することや、女性相談における初期段階での対応について検討するよう強く要望した。
- 病児・病後児保育事業の実施施設については、平成31年度中に篠ノ井総合病院において新規開設される見込みであるが、今後も未設置地域に拡大するため、長野市民病院への設置も含めて検討するよう要望した。
- 特定健康診査については、糖尿病など生活習慣病の発症予防のため、受診率の向上につながる取り組みをより一層進めるよう要望した。
- 災害援護資金の貸し付けの運用にあたっては、発生した災害の規模、被害を受けた方の個々の実情に応じて柔軟に判断するなど、被害を受けた方にできるだけ寄り添った対応をするよう要望した。
- 請願第三号については、全員賛成で採択すべきものと決定した。
- 請願第四号については、賛成少数で不採択とすべきものと決定した。

経済文教委員会

- ジビエ振興について、ジビエを食べたことのない子どもや学生等に対して、イベント等で本市のジビエについて周知を図るとともに、地域の駅等と連携し、ジビエを活用した地域振興に努めるよう要望した。
- 部活動指導員配置事業について、学校のOBやOGをはじめとする地域との連携を図るとともに、スポーツ団体や吹奏楽連盟等の関係団体に積極的に周知を行い、部活動指導員の確保に努めるよう要望した。併せて、今後の部活動のあり方についても検討するよう要望した。
- 信州ブレイブウォリアーズへの対応について、今後もチームとの情報共有に努めるとともに、引き続き千曲市とともに、信州ブレイブウォリアーズの早期B1リーグ昇格に向けて支援を行うよう要望した。併せて、地域密着型スポーツチームとして信州ブレイブウォリアーズが行う子どもたちや市民との交流を図るスポーツイベント等を支援し、チームと連携して、スポーツ振興による地域活性化を図るよう要望した。
- 請願第五号は、賛成少数で不採択とすべきものとした。

建設企業委員会

- ながのスマート通勤応援事業は、公共交通の利用促進と通勤時間帯の渋滞緩和を図るため、大型店舗等の駐車場に家用車を駐車し、そこから中心市街地まではバスで移動するバスライドの取り組みや通勤時の渋滞地域における家用車通勤者への直接PR等を行うものであるが、事業の成果が上がるよう、市民や事業者等に対する働き掛けを効果的に行うよう要望した。
- (仮称)若穂スマートインターチェンジの整備については、事業費や整備効果が明確になっていないほか、スマートインターチェンジの開設に伴う交通動態の変化により、市街地に向かう道路の混雑が危惧されるなどの課題があるため、整備にあたっては、周辺道路の交通環境改善のための対策を、関係機関と連携し、並行して行うとともに、その整備効果等についてなるべく早期に市民に対して説明した上で行うよう要望した。
- JR長野駅の案内サインを再整備する事業については、JR長野駅及び接続する公共交通機関の利用に関する総合的な案内の仕方を工夫するよう要望した。

総務委員会

- 公共施設マネジメント市民ワークショップ開催後から個別施設計画策定までの期間にフォローアップする取り組みの検討や、ニュースレター発行部数を増やす等、考え方を周知する取り組みの検討を要望した。
- 外部人材の戦略マネージャー登用について、三年の任期で成果が出るように、取り組みを周知し関心を高めながら事業を進めるよう要望した。
- 住民自治協議会に交付している地域いきいき運営交付金について、地域特性への配慮など、制度の見直しを検討するよう要望した。
- 防災行政無線のデジタル化を進める中で、屋外スピーカーの情報伝達範囲の拡大を図るとともにデジタル化のメリットを活かし、地域住民が使いやすい設備となるよう要望した。
- 消防団員への装備品貸与について、長期間を要する計画だが、少しでも前倒し対応すること、また、各分団へ効果的に貸与するよう要望した。併せて、学生消防団員について積極的に検討するよう要望した。
- 請願第一号は、賛成多数で継続審査とし、請願第二号は、賛成多数で採択すべきものと決定した。

特別委員会のうごき

小・中学校の在り方 調査研究特別委員会

1月23日から25日まで、県外の先進的な取り組みを視察した。

下関市では、小・中学校の適正規模・適正配置計画において、地域差はあるものの、保護者の意向を尊重するかたちで地域住民の合意形成を丁寧に進めていた。

姫路市では、教育創造プログラムにより、児童・生徒の自尊心の高まりや学校間の交流による教職員の意識の変化などに成果がみられた。

高槻市では、小中連携教育が全校区で実施され、学力や自己肯定感の向上に効果が見られる反面、学校間の連携のために教職員の負担が増しているという課題も感じられた。

3月の委員会では、長野市活力ある学校づくり検討委員会の答申について、教育委員会が各地区で実施している説明会の状況を調査した。きちんと段階を踏んだ上で、最終的には、小・中学校のあり方について、各地区の合意形成を求めるものであるが、早期に対応が必要な地区もあり、受け止め方は様々である。合意形成に至るまでの期限の設定や具体的な取り組みの提示などを検討するよう要望した。

まちづくり対策 特別委員会

1月22日から24日まで、先進的なまちづくり・公共交通の取り組みを行っている三市を視察した。

岐阜市では、幹線に大量輸送に優れたBRT（バス高速輸送システム）を導入し、地域では日常生活の移動確保のためのコミュニティバスが運行され、公共交通を軸としたまちづくりが進められていた。

草津市では、未来のまちのデザインを大学、企業、行政が市民と気軽に話し合える場としてアーバンデザインセンターびわこ・くさつを駅前商業施設内に設け、まちづくりの課題解決に向けた調査研究や市民向け学習会などに取り組んでいた。

富士宮市では、路線バスへの補助金制度を見直し、削減した補助金を原資に中心市街地と周辺住宅地を結ぶ市街地循環バス「宮バス」を運行している。運賃収入以外の安定的な収入を得るバス停オーナー制度など、少ない負担で多くの住民の生活交通を確保する、持続可能な公共交通の実現に向けた取り組みが行われていた。

視察から学んだことを踏まえ今後、も精力的に調査・研究を行っていく。

農林業振興対策 特別委員会

2月13日に長野市農業委員会との意見交換会を開催した。農業委員会から市へ提出された長野市農業施策に関する要望書のうち、労働力の確保対策、有害鳥獣被害対策、農産物の情報の発信と収集を中心に活発な意見が交わされた。人口減少や高齢化の進行により農業の労働力不足が深刻であり、農福連携や他産業との労働力の融通・マッチングが可能となるネットワークの構築、営農意欲の減退や遊休農地発生の一因とならないような有害鳥獣被害対策の充実、農産物のトップセールスやインターネット、SNS等を活用したPRが必要といった意見が出された。



労働力の確保対策や有害鳥獣被害対策などをテーマに農業委員会との意見交換会を開催した

公共施設の在り方 調査研究特別委員会

1月16日から18日に公共施設マネジメントの先進地を視察した。

明石市では、複数の公共施設の点検保守等を一括して行う包括施設管理を実施し、スケールメリットによるコスト削減を図っていた。相模原市では、平成30年に「地域プラットフォーム」を設置。産官学金がネットワークを作り公民連携を推進していた。目黒区では、小学校の改築に合わせ、区民プール、地域包括支援センター、区事務所等を一体的に整備し、複合化による住民サービス向上や財政負担削減に取り組んでいた。これらの事例も参考にしながら、さらに調査・研究を進めていく。



校舍4階に整備された学校プール兼区民プール（目黒区立碑小学校）

2019年度
長野市議会

市民と議会の意見交換会

4つのテーマに分かれて、市議会議員と一緒に考えてみませんか

- 次の世代に先送りさせないための公共施設マネジメントについて
- 少子化の時代にあった小・中学校とは（学力・部活・通学区域・学校統廃合）
- 中心市街地活性化と公共交通について
- 農林業の担い手の確保について

開催日時

5月11日 午前10時～
(2時間程度予定)

場所

市役所第二庁舎
10階・講堂

入場無料

- 学生・子育て世代の方もぜひご参加ください
- 多くのみなさんのご来場をお待ちしています

申込不要

※テーマごとの参加人数につきましては、調整させていただく場合があります。



詳しくはこちら

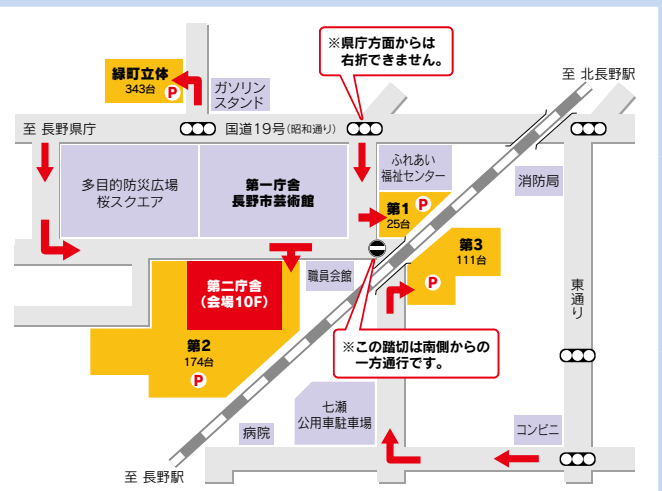
交通

お車でお越しの場合は、市役所駐車場（右図参照）をご利用ください。無料駐車券をご用意します。

託児

託児を希望される方は、講堂と同じフロアに託児室（和室：保育士2名）を用意しますのでご利用ください。

お問い合わせ：長野市議会事務局
TEL：224-5057 FAX：224-5105
E-mail：gikai@city.nagano.lg.jp



編集委員

委員長 松田光平
副委員長 手塚秀樹
つげ圭二 竹内茂 小林秀子
鎌倉希旭 市川和彦 小泉一真

今年のゴールデンウィークは大連休となります。多くの観光客の皆さんに長野市を訪れていただき、まちの活性化につながることを期待しています。5月1日に「令和」と改元され、新しい時代が始まりました。引き続き市民の皆さんに議会の状況の確にお知らせしていきたいと思ひます。

編集後記

6月市議会定例会 会議予定

5月30日(木) 本会議(会期の決定)
議案上程

31日(金) 6月4日(火) 休会

6月5日(水) 本会議(一般質問)

6日(木) 本会議(一般質問)

7日(金) 本会議(一般質問)
議案質疑等

8日(土) 9日(日) 休会

10日(月) 委員会(福祉環境・建設企業)

11日(火) 委員会(総務・経済文教)

12日(水) 13日(木) 休会

14日(金) 本会議(採決)

● 日程案は変更となる場合があります。
● 「請願」「陳情」を希望する人は開会日までに提出してください。
● 傍聴は開催当日、次のところで受け付けます。
・ 本会議：第一庁舎8階(傍聴席入口)
・ 委員会：第一庁舎7階(議会事務局)
● 児童一時預かり、手話通訳及び要約筆記サービス(いずれも無料)の利用を希望する人は、お気軽にお問い合わせください。



長野市議会

検索

長野市議会ホームページ
http://www.city.nagano.nagano.jp/site/gikai/
E-mail：gikai@city.nagano.lg.jp

長野市議会事務局

〒380-8512 長野市大字鶴賀緑町1613番地
TEL：224-5057 FAX：224-5105